



命・絆・元気の道
そして東紀州をひとつに

紀勢自動車道・熊野尾鷲道路の ストック効果

令和5年2月

東紀州地域高速道路整備効果検討会



三重県



尾鷲市



熊野市



紀北町



紀宝町



紀宝町



中日本高速道路 (株)



国土交通省



～目 次～

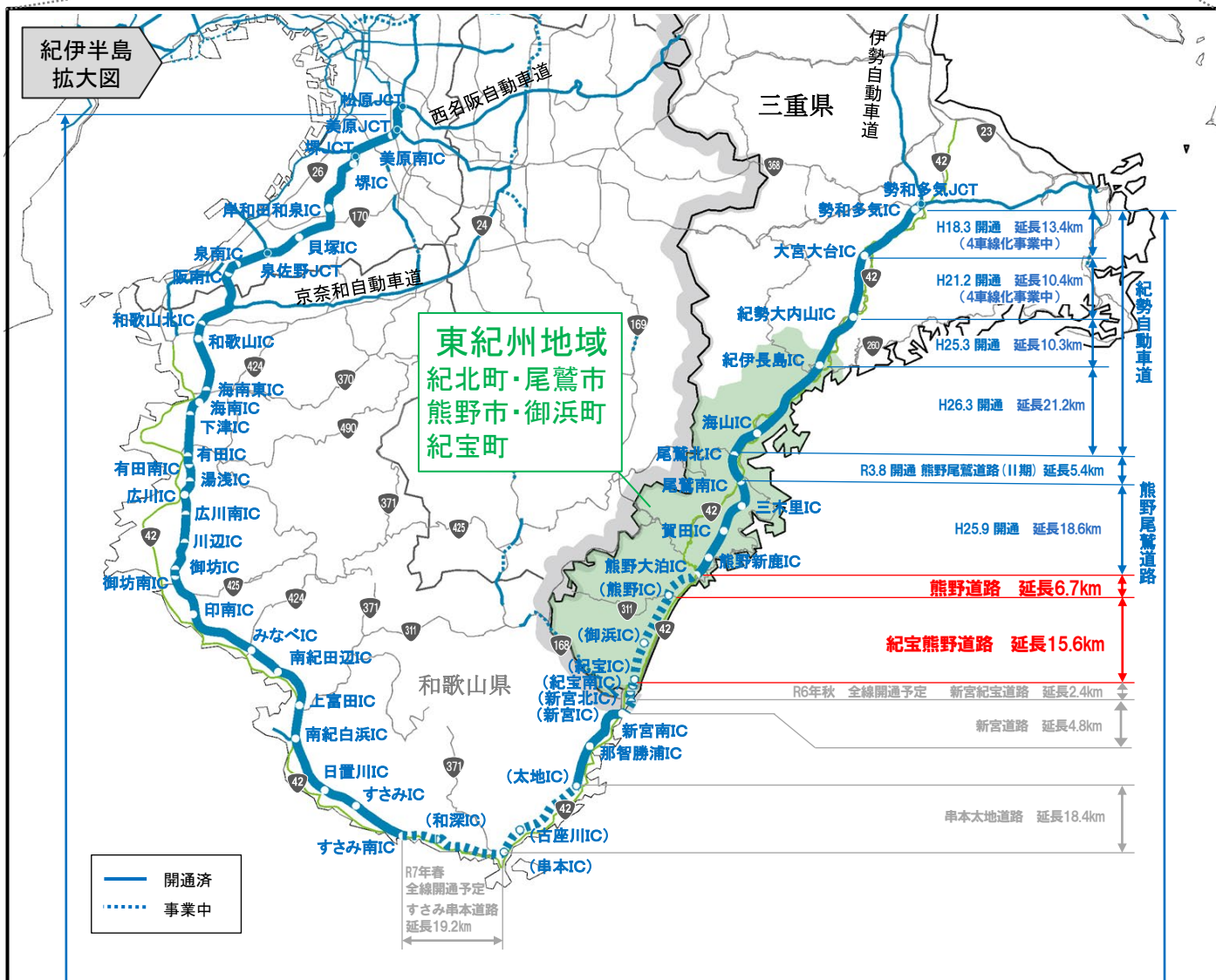
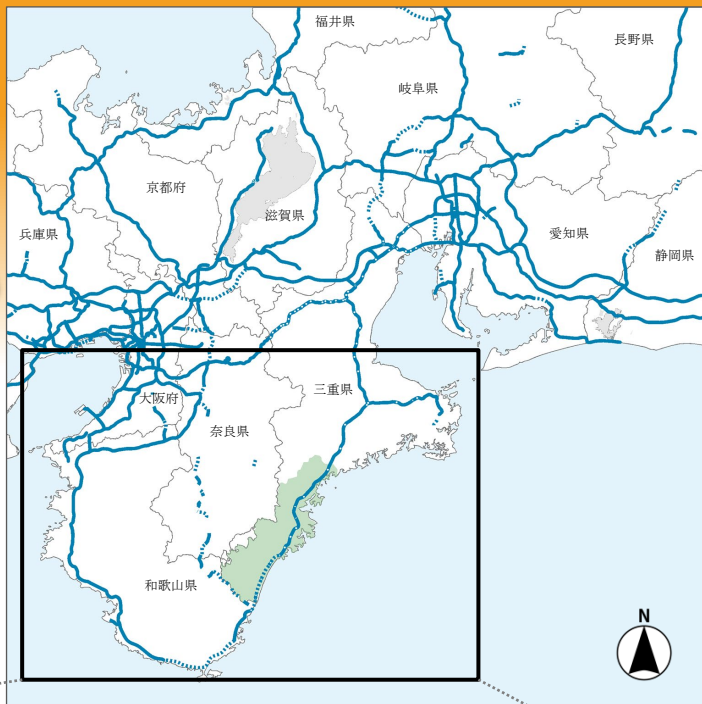
～紀伊半島をぐるっとつなぐ近畿自動車道紀勢線～ 東紀州地域がぐっと近くに！	・・・・・・・・ P 3
～ネットワーク形成による交通量の増加～ 高速道路の開通に伴い地域間交流が活発に！	・・・・・・・・ P 4
～安全・安心な道路利用に～ 高速道路の延伸に伴い交通事故が年々減少！	・・・・・・・・ P 5
～都市部から多くの観光客がわが町に～ 観光入込客数 5 年連続200万人突破！	・・・・・・・・ P 6
～都市部からの日帰り観光圏域が拡大～ 滞在時間が増加し消費額も増加！	・・・・・・・・ P 7
～より多くの立ち寄りや周遊観光が可能に～ 観光地へのツアーバスの立ち寄りが増加！	・・・・・・・・ P 8
～大自然を求め予約困難な人気施設に～ キャンプ場の売上げが過去最高を記録！	・・・・・・・・ P 9
～アクセス向上により気軽に大迫力の花火を体感～ 人気の花火大会に県外からの来場者が増加！	・・・・・・・・ P 10
～ニューノーマルな旅をサポート～ 道の駅と連携して周遊観光の拠点を形成！	・・・・・・・・ P 11
～遠方からの観光客が増加～ コロナ禍でもアウトドアで楽しめるレジャー施設が人気！	・・・・・・・・ P 12
～長年、地域を悩ませた大雨による災害～ 陸の孤島からの脱却！	・・・・・・・・ P 13
～南海トラフ地震への備え～ 津波から地域住民の“いのち”を守る！	・・・・・・・・ P 14
～熊野道路の早期開通に期待～ 通行止により日常生活に大打撃！	・・・・・・・・ P 15



～高度な医療でバトンタッチ～ “いのちのリレー”をバックアップ！	・・・・・・・・ P 16
～救急搬送の選択肢が拡大～ “いのち”をまもるため適切な医療を！	・・・・・・・・ P 17
～地域企業が開通効果を実感～ 企業活動・業績がプラス！	・・・・・・・・ P 18
～地域の魅力向上を支援～ I・Uターン世帯や高校生の地元就職が増加！	・・・・・・・・ P 19
～空き家の有効活用にも寄与～ 2地域居住で豊かな暮らしが実現！	・・・・・・・・ P 20
～まちなかに多数の店舗が新規出店～ にぎわいが創出され新規求人数も増加！	・・・・・・・・ P 21
～安定供給ルートが実現し、民間投資が拡大～ 養殖ブリの国内外の販路拡大を支援！	・・・・・・・・ P 22
～荷痛み軽減・安定輸送が実現～ 三重南紀みかんの海外販路拡大を支援！	・・・・・・・・ P 23
～精密製品の安定輸送が実現～ 地方の高い技術力で日本の住宅火災を守る！	・・・・・・・・ P 24
～スポーツ交流地としてのブランド化を推進～ スポーツ交流宿泊者数が過去最高を記録！	・・・・・・・・ P 25
資料のとりまとめにあたって	・・・・・・・・ P 26

～紀伊半島をぐるっとつなぐ
近畿自動車道紀勢線～

東紀州地域が ぐっと近くに！



※() インターチェンジ名称は仮称
※ネットワークは令和3年8月末現在

～安全・安心な道路利用に～

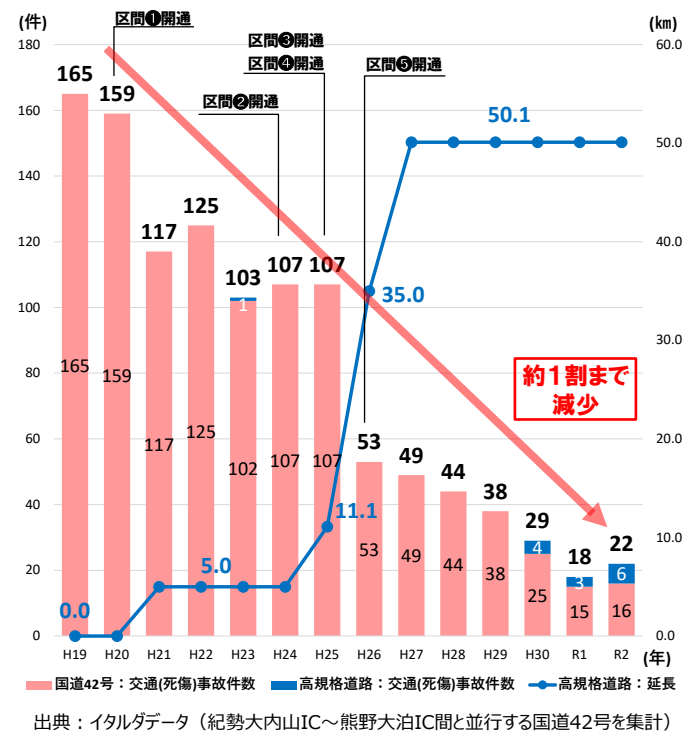
高速道路の延伸に伴い 交通事故が年々減少！

国道42号で発生した交通事故による通行止の状況(尾鷲市)

- ❖ 高速道路の延伸に伴い、交通(死傷)事故は年々減少しており、平成19年と比較し令和2年は約1割まで減少。
- ❖ 令和3年8月の熊野尾鷲道路(Ⅱ期)開通に伴い、更なる交通環境改善に期待。



高速道路整備と交通(死傷)事故件数の推移



高速道路開通に伴い、国道42号の交通事故件数が減少しました。



出典：地元警察署へのヒアリング結果 [尾鷲警察署の声]



紀勢自動車道・熊野尾鷲道路のストック効果

～都市部から多くの観光客がわが町に～

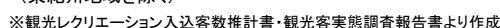
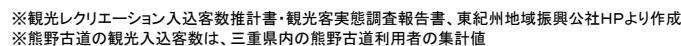
観光入込客数 5年連続200万人突破！

熊野古道 馬越峠を歩く観光客（紀北町）

- ❖ 高速ネットワークの延長とともに、東紀州地域の観光入込客数が増加し、平成27年以降5年連続200万人を突破。
- ❖ 熊野古道の世界遺産登録10周年を経て、平成28年は過去最高の観光入込客数を記録。
- ❖ 高速道路未整備時である平成17年と紀勢自動車道全線、熊野尾鷲道路開通後の令和元年を比較すると、入込客数は約1.6倍に増加〔三重県他地域と比べ、約2割高い伸び率〕



観光客で賑わう 道の駅 熊野・花の窟



～都市部からの日帰り観光圏域が拡大～

滞在時間が増加し 消費額も増加！

おわせお魚いちばおととの地魚レストランでの行列（尾鷲市）

❖その結果、令和元年夏期の日帰り観光客による消費額が、平成24年と比較して約9億円増加。



2023.1

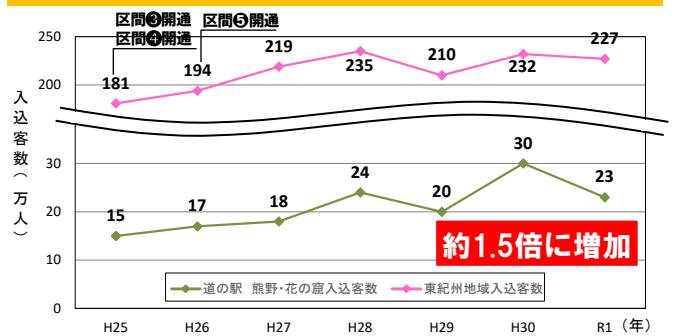
～より多くの立ち寄りや周遊観光が可能に～ 観光地へのツアーバスの 立ち寄りが増加！

鬼ヶ城（熊野市）

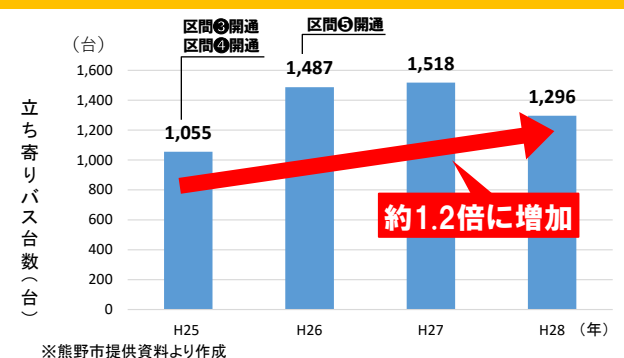
- ❖ 東紀州地域には、世界遺産「熊野古道」をはじめとした、魅力的な観光資源が多数存在。
- ❖ 東紀州地域への所要時間短縮により、滞在時間が増加し、より多くの箇所への立ち寄りや周遊観光が可能に。
- ❖ 熊野市の道の駅 熊野・花の窟では、高速道路整備中の平成25年と比較して、観光入込客数が約1.5倍（令和元年比較）、ツアーバスの立ち寄り台数が約1.2倍（平成28年比較）に増加。



道の駅 熊野・花の窟における観光入込客数の変化



道の駅 熊野・花の窟における立ち寄りバス台数の変化



高速道路の開通により、観光施設のツアー立ち寄りバスの
台数、入込客数、熊野古道を訪れる観光客が増加しています。

※紀勢国道事務所によるヒアリング調査結果より作成



※伊勢志摩・東紀州観光入込客数：R元年観光レクリエーション入込客数推計書・観光客実態調査報告書より作成
※那智勝浦町観光入込客数：R元年和歌山県観光客実態調査結果より作成

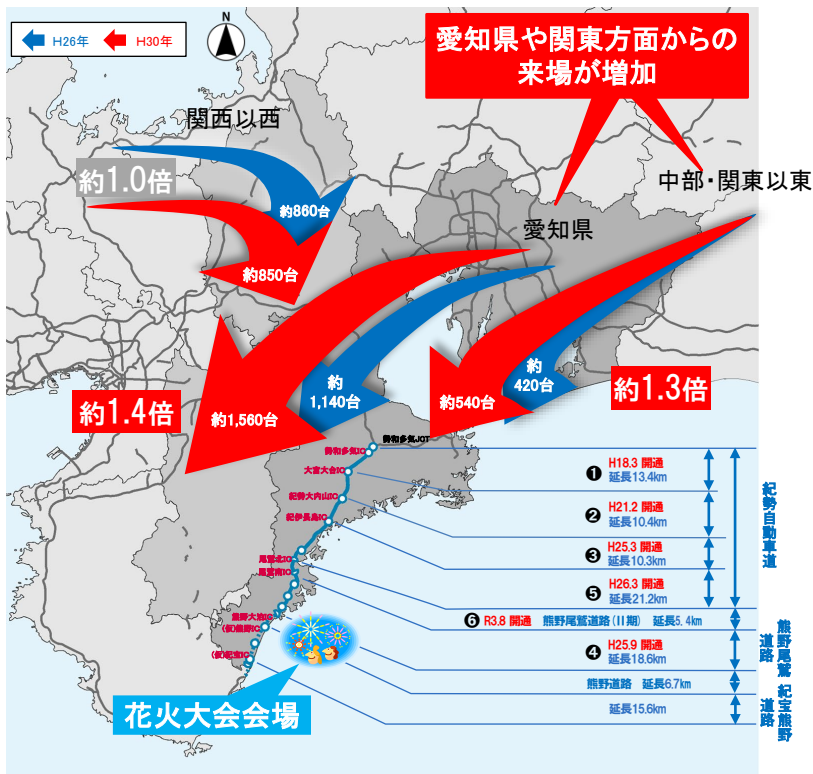
キャンプinn海山（紀北町）

～アクセス向上により気軽に大迫力の花火を体感～ 人気の花火大会に 県外からの来場者が増加！

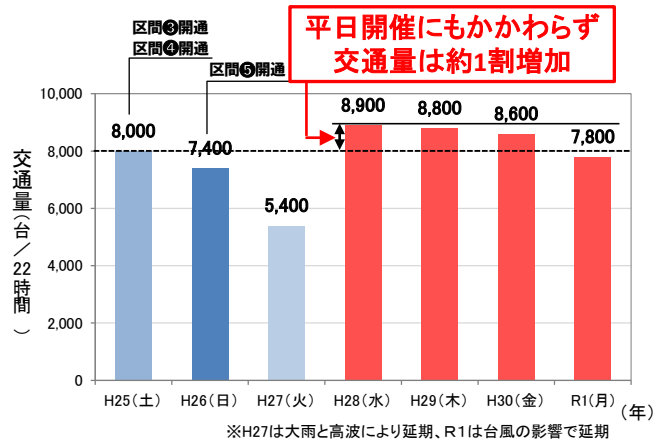
熊野大花火大会（熊野市）

- ❖ YAHOO！JAPAN2016年版「有名花火師が選ぶおすすめ花火大会厳選10選」全国第8位、「東海の人気花火大会ランキング」第3位と人気の熊野大花火大会。
- ❖ 高速道路の開通により気軽に行きやすくなったこともあり、愛知県や関東方面からの車での来場が約1.3～1.4倍に増加。
- ❖ 平成28年以降は、平日開催にもかかわらず高速道路開通前の土・日開催を超える交通量。
- ❖ 令和元年は台風のため急遽土曜日から月曜日の開催となったものの、高速道路開通前の土・日開催と同程度の交通量。

熊野大花火大会への
来場圏域（H30年/H26年）



花火開催日の国道42号下り(和歌山方面)交通量



県内外からの車で満車となる臨時駐車場



高速道路開通後、特に関東・東海地区からの来場が増えています。
熊野道路が早期に開通することで、もっと多くの方に熊野大花火の魅力を感じていただきたいと思っています。



熊野市観光協会
会長の声

※紀勢国道事務所・熊野市によるヒアリング調査より作成

※紀勢国道事務所による尾鷲南IC入口交差点におけるナンバープレート調査結果より作成
※調査対象車両は乗用車
※R3年8月末時点の道路ネットワーク



～ニューノーマルな旅をサポート～ 道の駅と連携して 周遊観光の拠点を形成！



令和2年10月にオープンした宿泊特化型ホテル（御浜町）

- ❖ 「道の駅」パーク七里御浜に観光案内所（外国語対応のインフォメーションセンター）が令和2年6月にオープン。
- ❖ 同年10月には、道の駅に隣接して宿泊特化型ホテル（フェアフィールド・バイ・マリオット・三重御浜）がオープンし、道の駅と連携した地域活性化に期待。
- ❖ 現在は観光目的での三重県内や中部方面からの利用が多いものの、今後高速道路が延伸することで関西方面等遠方からの利用やワーケーションなど様々な生活スタイルに合った利用に期待。



隣接する「道の駅」パーク七里御浜と連携

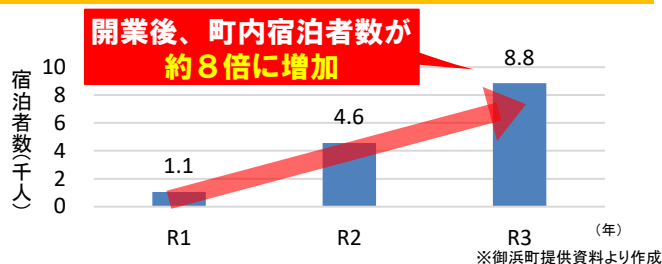


観光案内所が令和2年6月に開設



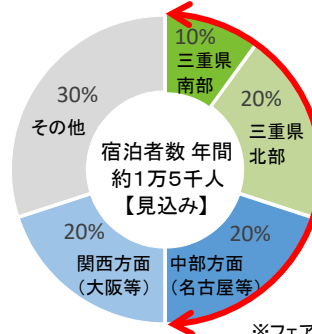
地元食材を使用して道の駅で調理したモーニングBOX

御浜町内宿泊者数の推移



更なる県外からの来訪を期待

R2年10月～1月までの方面別の利用客は約5割が三重県内と中部方面からの利用



その他の期待される効果

- ・宿泊数の増加
- ・ワーケーションなど新たな働き方に合わせたホテル利用が可能に
- ・利用圏の拡大（遠方からの利用需要拡大）
- ・同ホテルを中心とした周遊型観光の活性化

※フェアフィールド・バイ・マリオット・三重御浜ヒアリング

自然や景観に恵まれた当地も高速道路路整備が進むことで名古屋市等の都市部からのアクセスがより良くなっていくことから、新たなトリップベースとして多くの方に利用してもらうことを期待しています。



【フェアフィールド・バイ・マリオット・三重御浜担当者の声】

～遠方からの観光客が増加～ コロナ禍でもアウトドアで 楽しめるレジャー施設が人気！

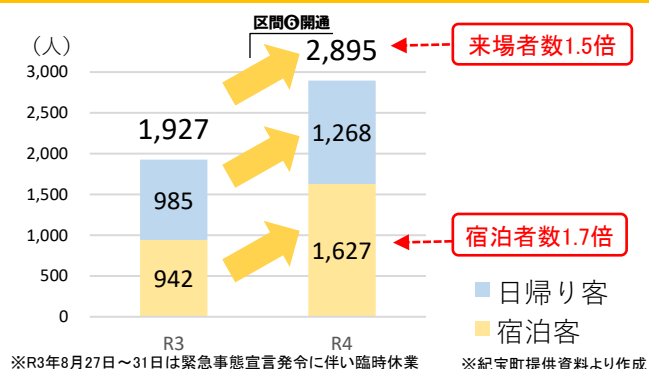


飛雪の滝キャンプ場（紀宝町）

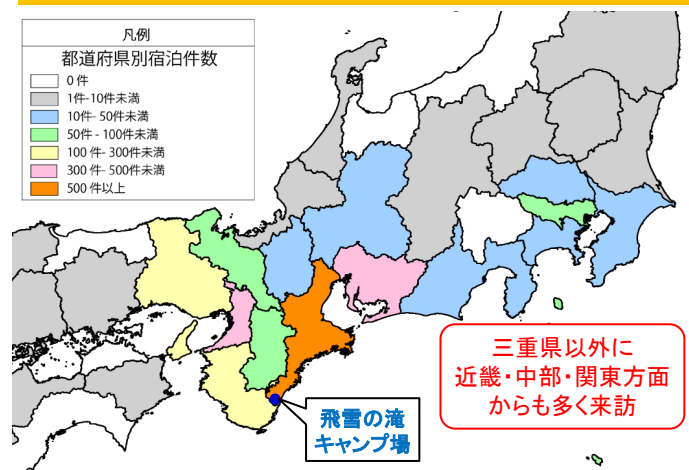
- ◆新型コロナウイルスによる観光への影響が大きい中、紀宝町にある飛雪の滝キャンプ場では、テントサウナなど新たな取組も相まって、令和3年と比較し、8月の宿泊者数が1.7倍、来場者数が1.5倍と大幅に増加。
- ◆また、近畿、中部、関東方面など遠方からの来訪も多く、紀勢自動車道・熊野尾鷲道路がアクセス性向上に寄与。



飛雪の滝キャンプ場 8月の利用者数の変化



宿泊者の居住地(令和3年度)



三重県以外に
近畿・中部・関東方面
からも多く来訪

※紀宝町提供資料より作成

紀勢自動車道・熊野尾鷲道路の
延伸により遠方からのお客様が
多くなっています。
更なる延伸に期待しながら、世界
遺産熊野古道や吉野熊野国立
公園など地域特有の資源を活か
した取組を進めて、更なる地域
活性化につなげたいです。

※R4年度ヒアリング結果より作成



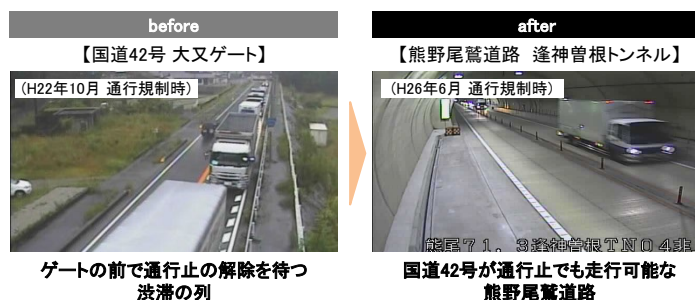
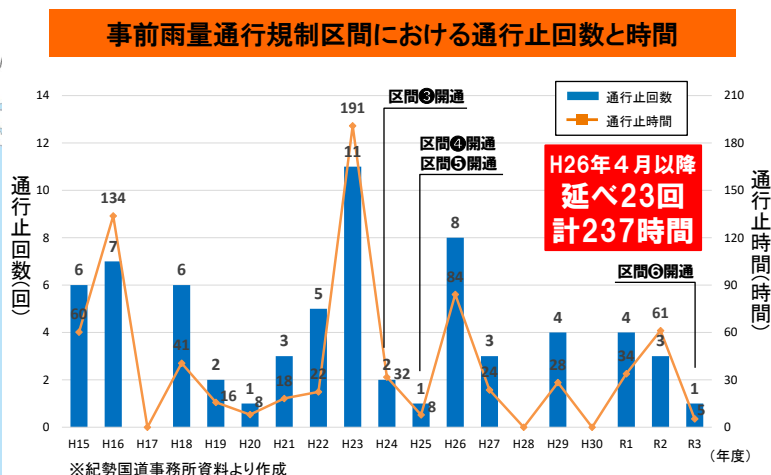
〔飛雪の滝キャンプ場 管理者〕



飛雪の滝キャンプ場内のテントサウナ

平成16年台風21号による国道42号の道路崩壊（紀北町）

※令和4年10月末現在



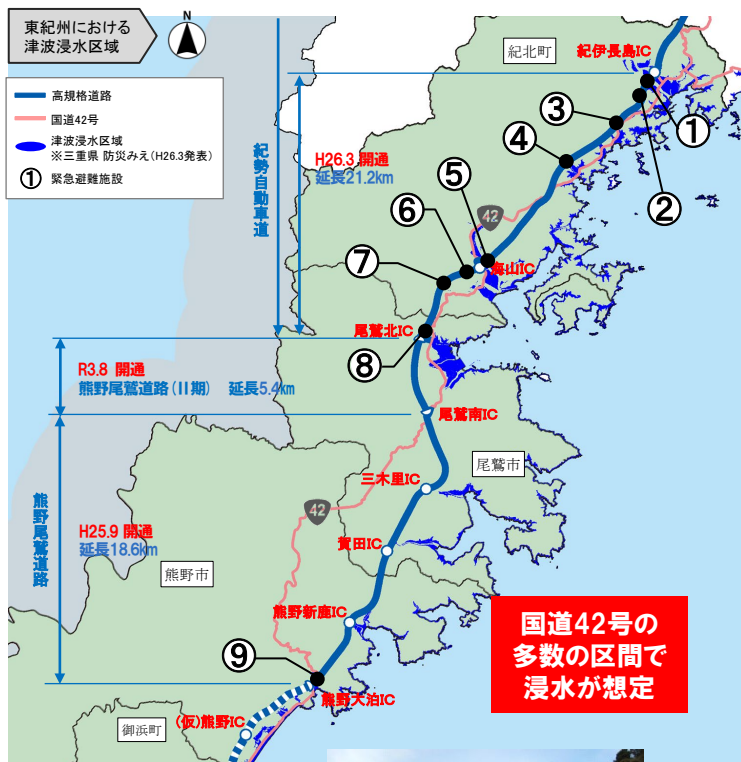
「尾鷲市 市長公室の声」

～南海トラフ地震への備え～ 津波から地域住民の “いのち”を守る！



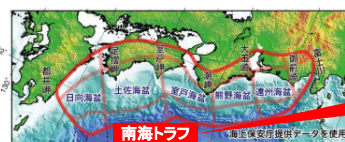
緊急避難施設での訓練状況（紀北町）

- ◆南海トラフ地震による津波被害の備えとして、高台に位置する高速道路の**管理用通路等を緊急避難施設として整備し、自治体と連携を図り活用。**
- ◆紀勢自動車道・熊野尾鷲道路では、**全部で9箇所の緊急避難施設を整備**することで、地域住民の命を守る。

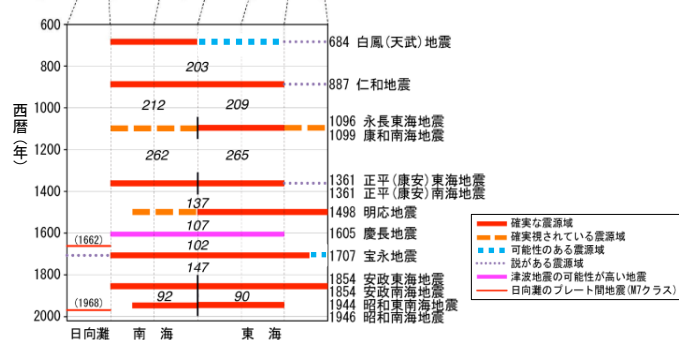


紀北町の緊急避難階段

過去の大規模地震発生状況



南海トラフ地震が
30年以内に
70%～80%の確率で発生



※イラスト 文部科学省
地震調査研究推進本部「南海トラフの地震活動の長期評価(第二版)」(H25.5.24)
※発生確率 文部科学省
地震調査研究推進本部「活断層及び海溝型地震の長期評価結果一覧」(H28.1.1)



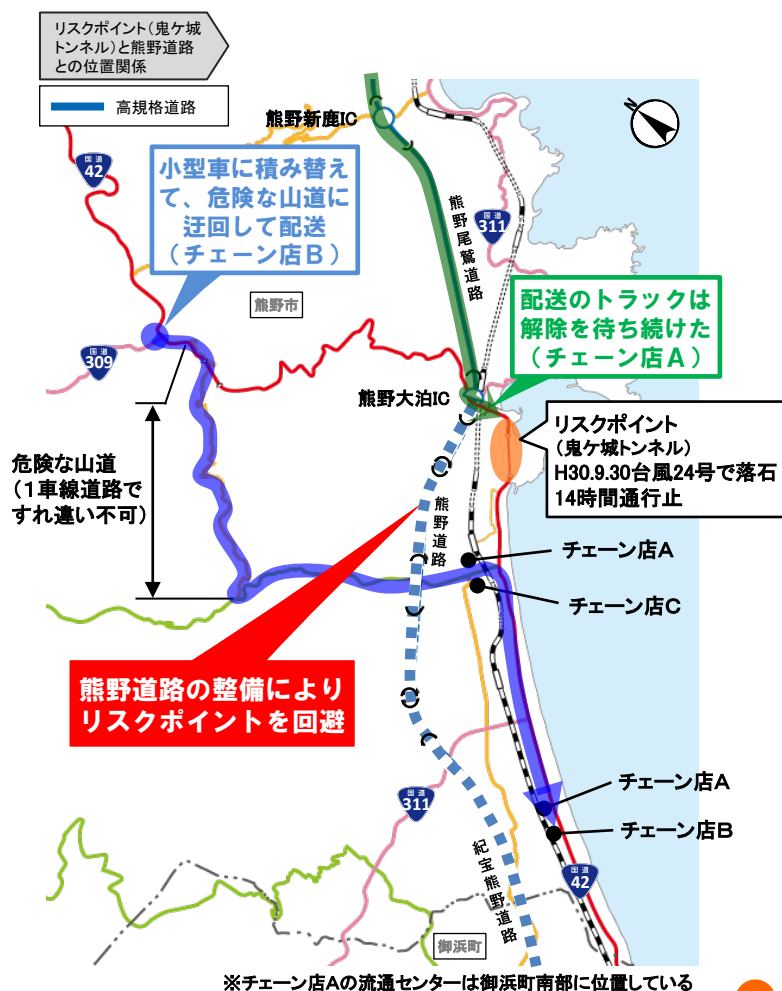
昭和東南海地震による津波被害（尾鷲市）

※提供：尾鷲市 撮影：太田金典氏

～熊野道路の早期開通に期待～ 通行止により 日常生活に大打撃！

通行止時の商品陳列状況（熊野市）

- ❖ 平成30年9月30日の台風24号により落石が発生したことで、国道42号鬼ヶ城トンネル付近が14時間通行止となり、尾鷲～熊野間の往来が途絶。
- ❖ 迂回路が狭小であったため、商品を輸送するトラック（10t車クラスの大型車両）は通行できない状況が発生。
- ❖ スーパーの商品流通が寸断され、各店舗において「商品が陳列できない」「売上げが減少」などの影響が発生。



通行止による影響

交通への影響

- ・ 路線バス・高速バスが発効から運休。
- ・ 熊野尾鷲道路にも渋滞が延伸し、最後尾で追突事故が発生。熊野尾鷲道路も通行止となった。



熊野尾鷲道路 熊野大泊IC付近での渋滞状況

物流、店舗への影響

- ・ 商品輸送が10t車トラックであったため、狭小な迂回ルートを利用できず、解除を待つしかない状態に。流通センターの配送エリアである東紀州～田辺地域の15店舗に商品を届けるため、臨時便の手配でコスト増。（チェーン店A）
- ・ 商品を小型車に積み替えて、危険な山道を迂回して配送。（チェーン店B）
- ・ 鬼ヶ城トンネル付近の通行止の影響で、その日の売上げが7割減。通行止で出社できない従業員がいた。（チェーン店C）

野菜・果物などは前日の残りを陳列できますが、肉、魚、惣菜、葉物野菜、豆腐、牛乳などの日持ちしない商品は全く陳列できない状態となり、お客様にご迷惑をかけてしまいました。
熊野道路が開通すれば、確実な配送ができると期待しています。



〔チェーン店Cの声〕

2023.1

A white emergency vehicle, possibly a fire truck or ambulance, is driving through a curved tunnel. The vehicle's red emergency lights are flashing brightly. The tunnel walls are dark, and the road is illuminated by the vehicle's headlights and the tunnel's overhead lights. The road curves to the right, and a guardrail is visible on the left side. The overall atmosphere is dim and focused on the emergency vehicle.

熊野尾鷲道路を通行する救急車両（尾鷲市）

-
- 東紀州地域からの転院搬送ルート**
- N
- 三重大学医学部附属病院
属病院
(三次救急医療機関)**
- 伊勢赤十字病院
(三次救急医療機関)**
- 高規格道路
国道42号
三重大学医学部附属病院への搬送ルート
伊勢赤十字病院への搬送ルート
東紀州地域
(尾鷲市、紀北町、熊野市、御浜町、紀宝町)
- 勢和多気JCT
勢和多気IC
大宮大会IC
紀勢大内山IC
紀伊長島IC
紀北町
海山IC
尾鷲北IC
尾鷲南IC
三木里IC
賀田IC
熊野新道IC
熊野大泊IC
(仮)熊野IC
(仮)御浜IC
(仮)紀宝IC
(仮)紀宝南IC
- H18.3 開通 延長13.4km
H21.2 開通 延長10.4km
H25.3 開通 延長10.3km
H26.3 開通 延長21.2km
R3.8 開通 熊野尾鷲道路(11期) 延長5.4km
H25.9 開通 延長18.6km
熊野道路 延長6.7km
延長15.6km
- 紀勢自動車道
熊野尾鷲道路
紀宝熊野道路
- 尾鷲総合病院
(二次救急医療機関)**
- 紀南病院
(二次救急医療機関)**
- 尾鷲市
熊野市
御浜町
紀宝町
新宮市

平均所要時間
紀南病院～
伊勢赤十字病院

(件数)

現在までに
約60分短縮

約36分短縮

約19分短縮

伊勢赤十字病院
3.8倍 (R3/H22比較)

約5分短縮

158分

11分

30分

122分

103分

103分

98分

2

2

11

13

13

10

13

22

19

5

10

48

61

63

73

106

126

128

162

182

162

163

182

H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2 R3(年)

区間④開通

区間⑤開通

区間⑥開通

三重大学医学部付属病院

伊勢赤十字病院

搬送時間

※搬送件数：三重北北消防組合、熊野市消防本部の提供資料より作成
※紀南病院～伊勢赤十字病院平均所要時間：道路交通センサス及び熊野市消防本部提供の実績値より作成



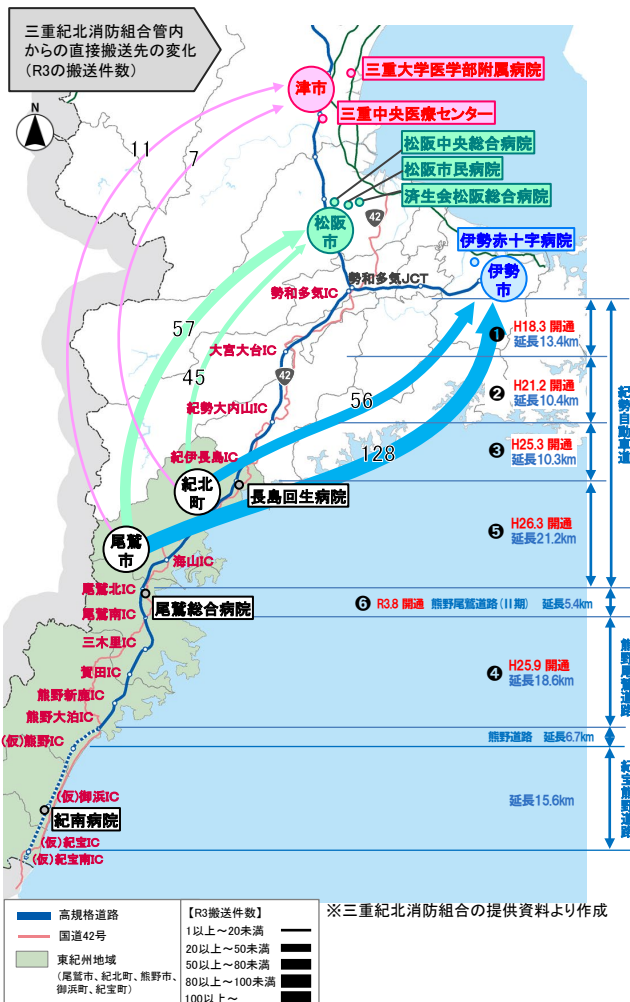
※R3年度ヒアリング結果より作成

～救急搬送の選択肢が拡大～ “いのち”をまもるため 適切な医療を！

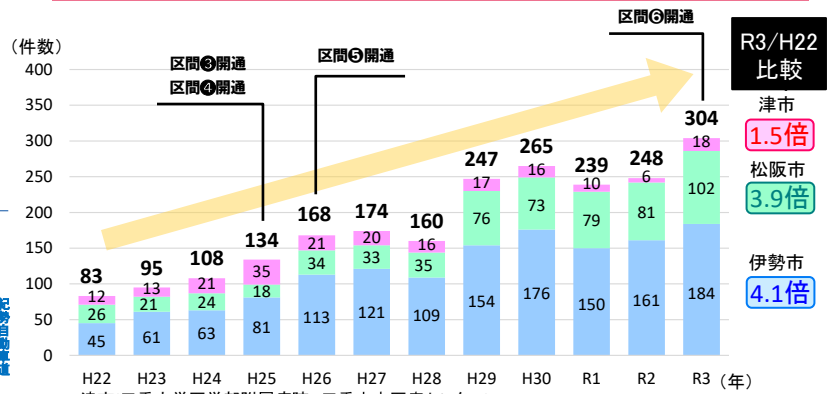


三重紀北消防組合 指令室(尾鷲市)

- ❖ 高速道路の整備により、遠方であっても直接搬送できる医療機関が拡大したことで、患者の状態に応じた適切な医療が可能に。
- ❖ 三重紀北消防組合(尾鷲市・紀北町)管内から津市内の病院への直接搬送件数は1.5倍、松阪市内は3.9倍、伊勢市内は4.1倍に増加。



三重紀北消防組合(尾鷲市・紀北町)管内からの 直接搬送件数の推移



熊野尾鷲道路(II期)を走行する救急車(尾鷲北IC)

高速道路の順次開通により、遠距離であっても、患者の状態に応じた、より適切な医療が受けられるようになりました。



【三重紀北消防組合の声】

※R3年度ヒアリング結果より作成

～地域企業が開通効果を実感～

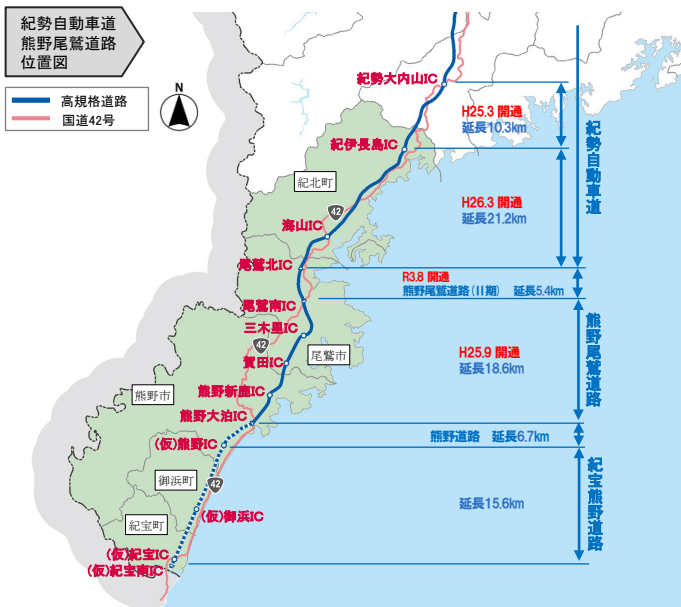
企業活動・業績がプラス！



紀勢自動車道を通行する活魚車（紀北町）

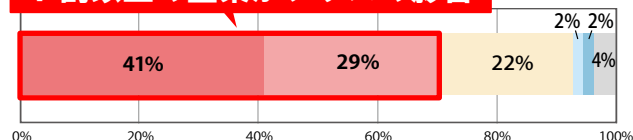
- ◆ 東紀州地域に立地し、製品等の輸送を伴う企業258社※を対象に、紀勢自動車道・熊野尾鷲道路の開通効果に関するアンケート調査を実施し、120社が回答。（回収率：46.5%）
- ◆ 回答企業の9割以上が開通による効果を実感。第1位が「**輸送時間の短縮**」、第2位が「**災害時等のリスク低減**」。
- ◆ また、回答企業の7割以上が、**開通により「業績にプラスの影響があった」と回答。**

※（株）帝国データバンクに登録され東紀州地域に会社が位置し、業種が農業、林業、漁業、鉱業、製造業、運輸・通信業、卸売業に該当する企業



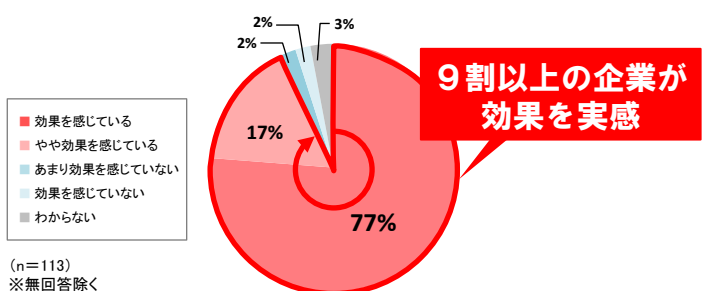
企業の業績への影響

7割以上の企業がプラスの影響



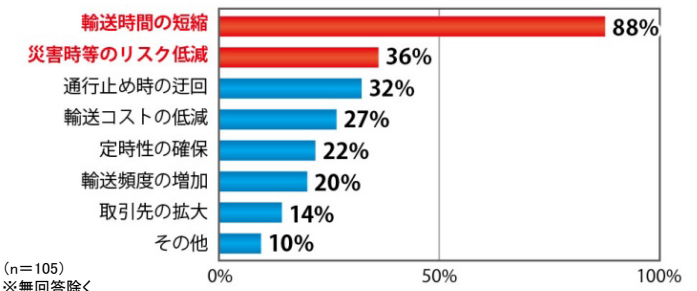
（n=113）※無回答を除く

開通による企業活動への効果の実感



（n=113）※無回答を除く

実感している効果



（n=105）※無回答を除く

※紀勢国道事務所による東紀州地域の企業を対象にしたアンケート結果より作成
調査日：H27年11月6日（金）配布 同20日（金）回答締切 配布：258社 回収：120社（回収率：46.5%）
※回答を得た業種の内訳は、農業（8）、林業（2）、漁業（11）、鉱業（1）、製造業（41）、卸売業（38）、運輸・通信業（14）、不明（5）

銚子川（紀北町）

- ❖ 三重県・東紀州地域の市町は、I・Uターンなどの移住による地域おこしを目指し、移住体験や現地見学会など各種取組を実施。
- ❖ 地域の紹介では紀勢自動車道・熊野尾鷲道路の整備によるアクセス向上をPR。
- ❖ 移住世帯は年々増加傾向にあり、東紀州地域全体では平成27年と比較し、約11倍に増加。
- ❖ 東紀州地域の高校(尾鷲・木本・紀南)では、地元の企業へ就職する卒業生が着実に増加。

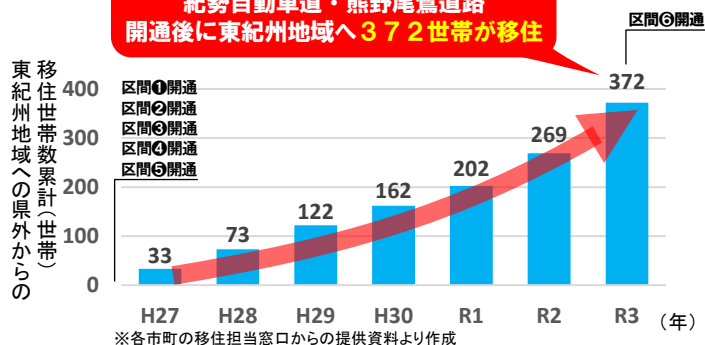


紀勢自動車道・熊野尾鷲道路の整備によるアクセス性の向上が、PRのひとつになっています。



[紀宝町の声]

紀勢自動車道・熊野尾鷲道路
開通後に東紀州地域へ372世帯が移住



(人)

東 地元就職者数累計
紀 元就職者数累計
高 3 高校の

地元就職者数が 527 人に！

区間⑥開通
区間⑥開通
区間⑥開通

年度	地元就職者数
H23	48
H24	111
H25	176
H26	256
H27	310
H28	373
H29	421
H30	461
R1	495
R2	508
R3 (年)	527

※各高校資料より作成

尾鷲方面からの進学者の増加や高校を訪問する企業が
増加しています。また、他地域へのアクセス向上により、
県内の企業に就職する生徒が増えました。



〔木本高校進路指導担当の声〕

2023.1

**2地域居住で
豊かな暮らしが実現！**

- [illegible]

(件)

■ 県外移住者 ■ 県内移住者

増加

5年間で
合計**594**件
成約

年度	県外移住者 (件)	県内移住者 (件)
H29	78	80
H30	159	176
R1	222	270
R2	250	290
R3	283	311

H29 H30 R1 R2 R3 (年度)



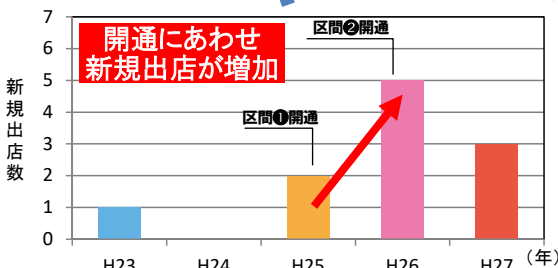
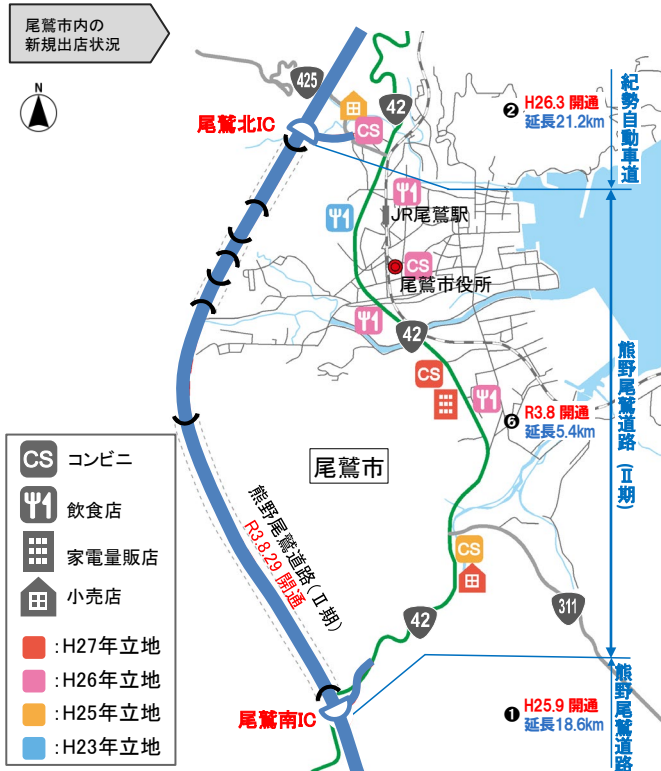
※紀勢国道事務所によるヒアリング調査結果より作成

～まちなかに多数の店舗が新規出店～ にぎわいが創出され 新規求人数も増加！

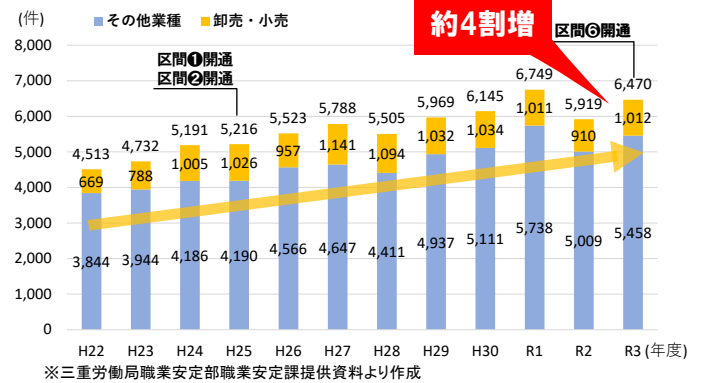


国道42号沿道の状況（尾鷲市）

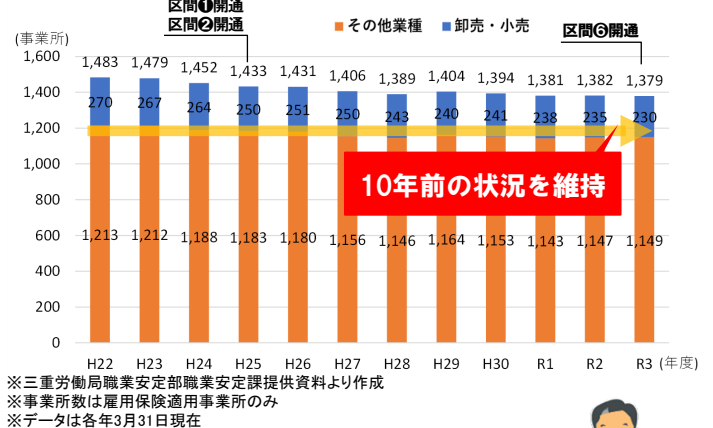
- ❖ 高速道路の開通に合わせて、尾鷲市内の国道42号沿道には多数の店舗が**新規出店**。
- ❖ まちの“にぎわい”が創出されるとともに、**卸売・小売業の新規求人数も年々上昇し**、地域の雇用が創出。



東紀州地域の新規求人数の推移（卸売・小売業、その他）



東紀州地域の事業所数の推移（卸売・小売業、その他）



新規出店した理由としては、**通行止がなく、商品の安定的供給の面も大きいですが、時間短縮が一番のメリット**です。高速道路が開通した影響は非常に大きいと感じています。

※紀勢国道事務所によるヒアリング調査結果より作成



コンビニエンスストア
の声

～安定供給ルートが実現し、民間投資が拡大～

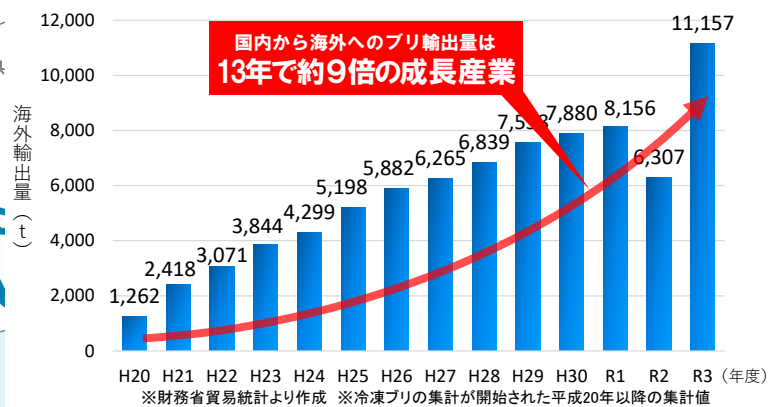
養殖ブリの 国内外の販路拡大を支援！

養殖ブリ(鮮魚)の海外輸出の開始 (中部国際空港)

- ❖ 国内から海外へのブリの輸出量は、**13年で約9倍に成長**。
- ❖ 尾鷲市にある尾鷲物産(株)は、**新たに養殖ブリを「鮮魚」として海外輸出を開始**するとともに、水産加工品の輸出拡大に向け約5億円を投資し、急速冷凍保管庫を建設し、**高速道路を使って国内外の市場に毎日出荷**。
- ❖ **安定供給ルートの実現とあいまって、民間投資が拡大**するとともに、高速道路が**養殖ブリのブランド化や更なる海外への販路拡大**など、地域産業活動を支援。



ブリ(冷凍)の海外輸出量の推移



出荷拡大に向け民間投資が拡大

約5億円
投資



急速冷凍保管庫を建設
(尾鷲物産(株))

国内外の市場に、新鮮な水産加工品を安定した量と価格でお届けするため、**紀勢自動車道を使って毎日約10便の大型トラックで出荷**しています。高速道路延伸に伴い、消費地へのアクセスが改善され、加工時間の増加により様々なニーズに対応できるようになりました。また、遠隔地へのアクセス改善により、**物流効率アップ**につながっています。



〔尾鷲物産(株) 担当者の声〕

2023.1

～荷痛み軽減・安定輸送が実現～ 三重南紀みかんの 海外販路拡大を支援！

「三重南紀みかん」の販売状況(タイ王国)

- ❖ JA伊勢は、地域の温暖な気候を活かした柑橘類の生産とブランド化を推進し、近年、「**三重南紀みかん**」を**タイ王国**へ輸出。
(高級デパートで富裕層をターゲットに販売)
- ❖ 高速道路の開通により、峠道の揺れによる**荷傷み**が少なくなるなど**安定輸送**が実現し、平成30年度には輸出量が初出荷時の**約25倍**に増加。



選果場から卸売会社までの輸送時間の誤差が少なくなったため、流通過程で仲卸加工に要する時間や量販店までの納入時間が読みやすくなり、**時間に対するロスが軽減**されました。
また、量販店等の取引先の要請時間に合わせた出荷が可能になったため、**取引先の拡大と売り場の確保**が可能となりました。
近年、道路開通と生産者の努力が合わさり、**傷み等のロスが減少**しました。

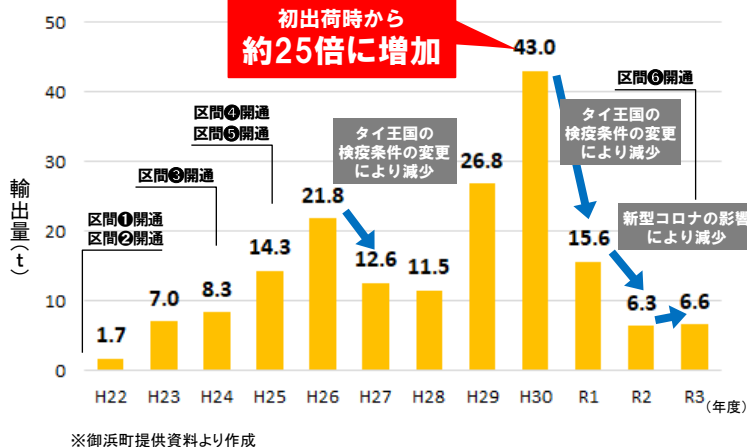


【JA伊勢の声】

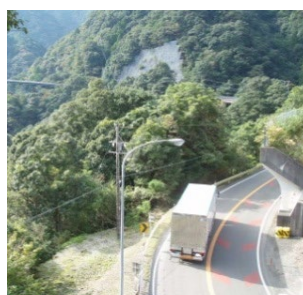
※JA三重南紀は現在JA伊勢に名称変更

※紀勢国道事務所・御浜町によるヒアリング調査結果より作成

「三重南紀みかん」のタイ王国への出荷量の変化



道路構造の変化



峠道で急カーブが連続する国道42号



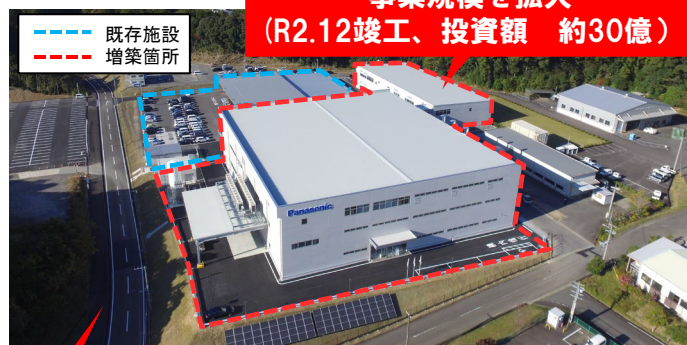
安定輸送が実現した紀勢自動車道

地方の高い技術力で 日本の住宅火災を守る！



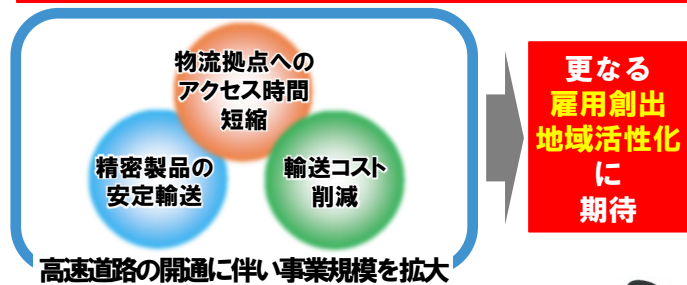
- [illegible]

事業規模を拡大
(R2.12竣工、投資額 約30億)



井内工業団地に進出したパナソニック エレクトリックワークス電材三重(株)

操業時（H27.8）から現在（R4.8）までに
雇用者が約200名増加



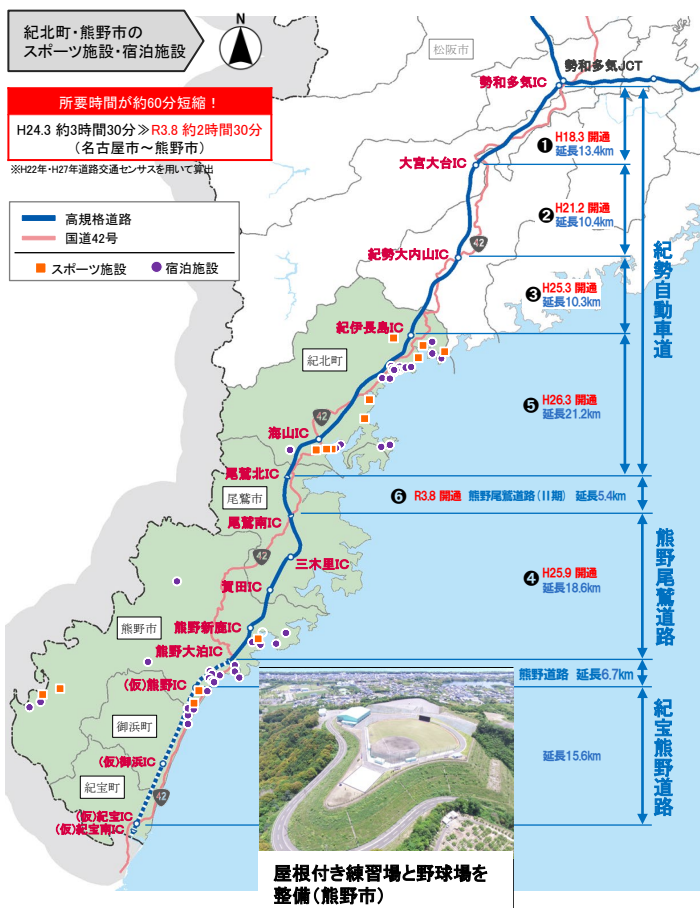
自然豊かで製品の輸送インフラも充実してきたこの町で、雇用創出に貢献したい。

パナソニック エレクトリックワークス
電材三重(株)の声

～スポーツ交流地としてのブランド化を推進～ スポーツ交流宿泊者数が 過去最高を記録！

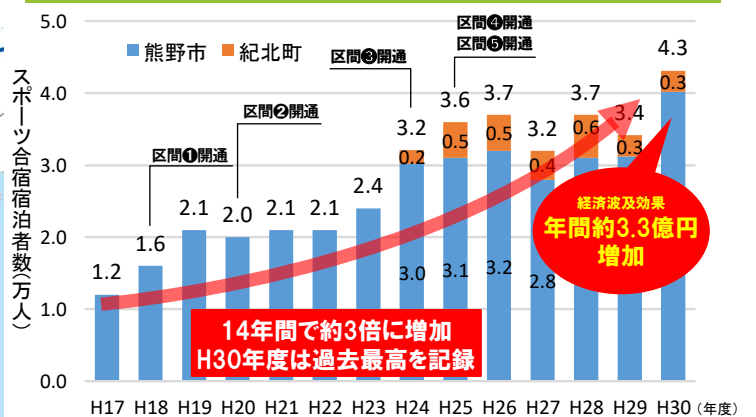
熊野SUPマラソン2015（熊野市）

- ❖ 高速道路の延伸に伴う交流圏域の拡大と温暖な気候条件を活かし、紀北町・熊野市では**スポーツ交流地としてのブランド化を推進**。
- ❖ 世界少年野球大会をはじめとする全国的なスポーツ大会が開催されるなど、**スポーツ合宿宿泊者数**は高速道路未整備時である平成17年に比べ、紀勢自動車道及び熊野尾鷲道路開通後の平成30年では、**約3倍に増加し過去最高を記録**。

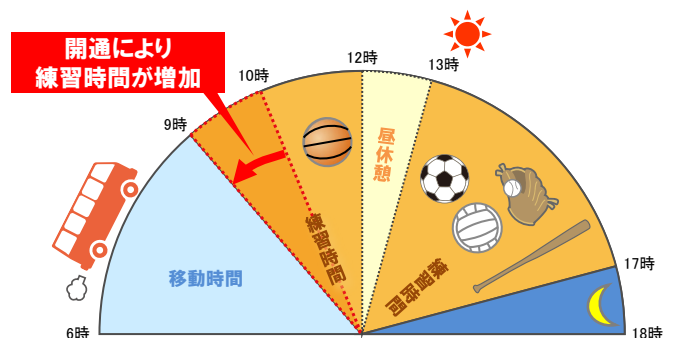


※紀北町、熊野市のHPIに掲載されているスポーツ施設、宿泊施設を記載

スポーツ合宿宿泊者数の変化



スポーツ合宿の行程の変化



※紀勢国道事務所による星城大学へのヒアリング結果より作成

東紀州地域高速道路整備効果

紀勢自動車道・熊野尾鷲道路は令和3年8月29日に全線開通し、
ストック効果のとりまとめについては、これまで
国・高速道路会社・県・市町協力のもと進めています。
東紀州地域では高速道路の開通以前より実施されてきた
自治体・民間による投資や、キャンペーン等の取組の結果、
観光入込客が過去最高を記録するなど、
様々なストック効果※が現れています。

高速道路の開通がもたらす様々な暮らしの変化や整備効果を
「国・高速道路会社・県・市町が一体」となって幅広く調査・分析する事で
「個々では見えなかった効果」などを把握し、それを広くPRする事により、
東紀州地域の更なる地域活性化・地方創生に寄与するものと期待します。

※ストック効果：整備された社会資本が機能することによって、継続的に中長期的に得られる効果



三重県



尾鷲市



熊野市



紀北町



御浜町



紀宝町



中日本高速道路(株)



国土交通省



高速道路開通を祝う行燈（熊野市）

東紀州地域高速道路整備効果検討会



三重県



尾鷲市



熊野市



紀北町



御浜町



紀宝町



中日本高速道路（株）



国土交通省